

事業番号	04 07 19	事業改善シート(24年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	発達障害者支援事業				担当課	部局	健康福祉部
						課・室	健康長寿課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	5-4-1 雇用・社会参加促進プロジェクト	8-1-4 教		E-mail	kenko-choju@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障害者支援の充実			実施期間	H16 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<p>発達障害者及び家族が周囲から十分に理解され、分野や年代で途切れず適切で一貫した支援を受けながら社会の一員として生活できる体制づくりを進める。 (H29までに達成する目標) ①発達障害サポート・マネージャーの配置 全10圏域 ②情報共有ツールの活用 全77市町村 ③標準的なアセスメント(M-chat)の活用 全77市町村 ④発達障害者サポーターの養成 10,000人(80世帯に1人) ⑤発達障害診療地域連絡会の立ち上げ 全10圏域</p> <p>発達障害者及び家族は、身近な親類や地域、職場からも理解されず孤立する傾向にある。また、乳幼児期などにおける気づきが遅れ、診断できる医療機関にも限りがあり、早期診断も十分に行われていない。さらに、学校での対応や福祉サービスによる支援も不十分であり、就労も困難な状況である。さらに、分野や年代を超えて当事者の特性や支援の情報が共有されず、一貫した支援もほとんど行われないなど、発達障害者とその家族が安心して社会の一員として生活できる体制が不足している。</p>
------	---

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 発達障害者支援法 第21条(普及啓発)、 第23条(専門的人材の確保) 補助金の有効活用による実施が効果的
----------	--	--

事業内容	① 成果目標(H24)					
	「発達障害支援のあり方検討会」(平成23年度)の検討結果の具現化するため、具体的な発達障害支援施策を整える					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初) (決算)	H25 (当初)
		市町村発達障害者支援体制強化事業	委託	市町村の発達障害者支援体制の強化を図るため、10圏域全てに市町村サポートコーチを配置した	1,221 1,221	1,221
		発達障害者支援センター事業	直接	アセスメント及び支援手法等の研修や実践報告会の実施、その他支援者への技術指導や講師派遣、巡回、調査研究等を行った	7,391 4,376	7,385
		発達障害者支援体制整備事業	直接	発達障害者支援体制協議会に4つの専門部会を設置し、「発達障害支援のあり方検討会」での検討結果の具現化を図った。	379 324	379
	発達障害サポーター養成事業	直接	サポーター養成のためのテキスト及びシナリオを作成。養成講座の講師を育成する研修を10圏域で1回以上開催し、講師457名を登録した	97 64	238	
	発達障害診療の体制整備	委託	医療機関を対象とした研修会を開催し、発達障害診療を行う医師の増加及び医療機関の連携体制の構築を図った。	2,797 369	2,797	
	発達障害サポート・マネージャー配置事業	委託		- -	25,660	
			合計	11,885 6,353	37,680	

事業コスト	区分(単位:千円)						成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越					項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		当初予算	7,275	10,781	11,885	37,680			目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	7,275	10,781	11,885	37,680						
	Aの財源	国庫支出金	3,547	4,364	6,044	18,764	発達障害サポート・マネージャー配置	事業開始前	4名養成	4名養成	達成	4圏域配置及び4名養成
		県債					情報共有ツール活用市町村数	10市町村	情報共有ツール作成	作成済	達成	16市町村
		その他(繰入金)					発達障害者サポーター養成数	事業開始前	0人	74人	達成	2,000人
		一般財源	3,728	6,417	5,841	18,916						
	決算額(B)	5,887	7,383	6,353								
概算職員数(人)	5.50	5.50	5.50	5.50								
概算人件費												
概算人件費(C)												
概算事業費(B(A)+C)	5,887	7,383	6,353	0								

目標に対する成果の状況	平成25年度からの発達障害サポート・マネージャーの配置を目指し、4名の養成を実施した。 市町村で導入済の情報共有ツールとは別に、全県共通で使用可能となる情報共有ツールを作成した。 発達障害者サポーターを養成するため、養成講座テキスト作成及び講師の育成に取り組み、前倒しでサポーター養成講座を開始した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成24年度は「発達障害支援のあり方検討会」(平成23年度)の検討結果の具現化に努め、長野県の新たな発達障害支援体制を構築できたため、平成25年度から本格的に運用を開始し、総合的な発達障害者への支援を進めていきたい。